



一人一台タブレット端末を活用した新しい学びに向けた 端末の貸し出しについて

～保護者編～

野々市市教育委員会

文部科学省は、令和元年9月に「GIGA スクール構想」を掲げ、1人1台のタブレット端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する計画を打ち出しました。

これから新しい時代を生きる野々市の子供たちに、自ら主体的に考え、行動できる力を身に付けるための強力なツールの一つとして、一人一台のタブレット端末を導入しております。

野々市市では、学校と市教委が連携し、ひと足早く令和3年3月から試用を開始し、市内7校での本格運用を進めてまいりました。このお便りでは、市としての計画の概要や留意点などをお知らせいたしますので、ぜひご一読ください。

また、よくあるご質問や Q&A などについては、野々市市教育委員会ホームページ『ののいち GIGA スクール構想』(<https://www.city.nonoichi.lg.jp/soshiki/36/31070.html>) にまとめてありますので、こちらも合わせてご覧ください。



【入学時に学校にご提出いただく書類】

野々市市では、市が備品として配置したタブレット端末を、各校で児童生徒に貸し出す形をとっています。使用にあたってのマナーやルール、保護者の方にご願いをしたいことも含め、**「野々市市 学習者用タブレット端末利用の確認書」**に同意いただく必要があります

どのご家庭も、**お子さま1人につき1枚を、担任まで提出ください。**



タブレット端末を使う時の留意点

○使用について

1年間は、そのまま同じ端末を使いますが、進級したら違う人が使うことを想定しています。

破損が防げるように、丁寧な使い方を
するよう家庭でもお声かけください。



○フィルタリングやセキュリティについて

全ての端末に同じ制限がかかっています。どのようなサイトを見たかは、履歴を消しても、学校や教育委員会
で分かるようになっていることを理解させ、正しい使用を促しましょう。



○アカウントやパスワードについて

最初のみ、変更したパスワードを念のため担任の先生に伝えますが、それ以降は自分で覚えて管理します。

ご家庭でも、メモ等で記録を残されることをお勧めいたします。



○壊れた時やなくした時について

自分で勝手な判断をせず、すぐに先生や保護者に報告するよう指導します。

破損届をご記入いただき、学校に提出して指示を仰いでください。修理中は、学校にある予備の端末で授業を受けます。



授業はどのように変わっていくのでしょうか？

	これまでの環境	「1人1台端末」の環境
一斉学習	大型テレビやプロジェクタ等を使って教材を映し、子供の興味・関心・意欲を高める。	- 一人一人の可視化された考えが、画面に一斉に映し出される。 → 子供の反応を踏まえた、双方向型の授業場面が増える。
協働学習	意見を全体場で発表できる子供の数が限られる。	- 子供たちがお互いの考えをリアルタイムで共有できる。 - 画面を通じて、子供同士で意見の交換や比較ができる。 → 多様な考えに触れることで、学習の深まりにつながる。